

文 化 課 通 信



文化振興係 ☎ 46-2344 博物館係 ☎ 37-1000(分館 ☎ 34-3216) 文化財係 ☎ 46-3446

自主文化
TOPICS
事業情報

展示会の作家に注目すると
「博物館」がおもしろい

博物館は、島田の歴史を後世に伝えたり、市に関わる物や人物を展示会で紹介したりしています。また、講座や教室も数多く開催しています。今回は、今年度前半に開催する展示会の作家と機織体験をご紹介します。

染織家 西山和恆



抱負を語る西山和恆氏

西山氏は、1939年福岡で生まれ、染色の道に進んでからは、重要無形文化財保持者で

ある森口華弘氏らに師事。1984年焼津市に工房を開設しました。

万葉集や漢詩などの情景や日本の四季を描き、叙情豊かな独自の世界を確立しました。正倉院御物の調査・復元も手掛けたほか、古代貝紫を染料として復元することをライフワークにし、力を注いでいます。

展示会では、江戸友禅と古代貝紫の世界をたつぷりとお楽しみください。
期間／4月6日(日)～5月11日(日)(前期)、5月13日(火)～6月15日(日)(後期)
【ギャラリー・トーク】(展示室)
とき／5月18日(日) 午後1時30分～3時



海野光弘氏

「が注目をされ、NHKテレビにも取り上げられ、自

版画家 海野光弘

海野氏は1939年に、静岡市で染物業を営む家に生まれました。

中学生時代、版画の奥深い魅力を知った氏は、静岡商業高校一年生の夏休みに、自由研究として版画集を制作します。この個人版画集「かえ



江戸友禅「平城京」

古代貝紫「山桜花」

らの版画の世界を切り開くこととなります。

その後、「日本の原風景」を求めて各地を巡り、風土と歴史が育んできた古民家とそこに暮らす人々の姿を題材に版画制作に励みました。版画の普及や家業の染物業にも尽力しましたが、1979年に39歳の若さで他界しました。

1999年に海野家から作品の寄贈を受けた市は、博物館分館内に「海野光弘版画記念館」を設け、版画の魅力を発信しています。

皆さんも、博物館分館で海野光弘の版画の世界に触れ、心の故郷へ旅してみませんか。

「青春の彷徨」
とき／4月3日(木)～6月29日(日)
「作家への自立」
とき／7月5日(土)～9月28日(日)



路わかば



三人姉妹

【無料開放日】

- 5月5日(月)祝 こどもの日
 - 8月17日(日) 県民の日協賛
 - 11月3日(月)祝
- 文化財ウィーク協賛

機織体験のご紹介

布を細かく裂いて織ったものを「裂き織り」といいます。昔は全国の多くの農村で自家用に織られていました。古くなった布を横糸として織り込み、野良着、帯などに再利用しました。

博物館では、中学生以上の人を対象に裂き織りによる機織体験学習を行っています。

あなたも自分だけの裂き織りをつくってみませんか。

※4月から機織体験の開催日設定が変わりました。第1～4水・木曜日と第1・3土曜日が開催日です。

《5月の機織体験開催日》

- 1日(木)、3日(土)、7日(水)
- 8日(木)、14日(水)、15日(木)
- 17日(土)、21日(水)、22日(木)



機織風景



【ナイトミュージアム】

とき／5月9日・6月6日
※全て金曜日 午後9時まで開催。
本館のみ行います。